

段ボール水濡れ防止 ジャパンパック 鮮魚販売向け改良

ジャパンパック（滑川市北野、長田宏泰社長）は、保冷用段ボール「Nクール」シリーズの改良品を開発した。内側からの水濡れを防ぎ、消費者が鮮魚を購入し、持ち帰る際の容器として市場投入する。四月から量産に入り、初年度は約七千五百万円の売り上げを見込む。

Nクールは断熱シートで包んだ段ボールを折りたたみ式にした容器で、発泡スチロールの代替品として考案。しかし、段ボールのつなぎ目から水漏れする難点があった。

改良型は、段ボール容器の内側に袋状の断熱シートを張り合わせた。氷を入れて鮮魚を運ぶ際、氷が溶けても水が外に漏れない。

外側には、社名や電話番号などを印刷できるようにした。

鮮魚販売業者から、客の持ち帰り用容器として使っている発泡スチロールはかさばる上、客も処理に困るため、段ボールで代用できないかとの要望があり、改良に着手した。

当面は、鮮魚直売所や海産物を取り扱う道の駅などを中心に販路を開拓していく。

段ボール水濡れ防止

ジャパンパック 鮮魚販売向け改良

ジャパンパック（滑川市北野、長田宏泰社長）「Nクール」シリーズの改良品を開発した。内側からの水濡れを防ぎ、消費者が鮮魚を購入し、持ち帰る際の容器として市場投入する。四月から量産に入り、初年度は約七千五百万円の売り上げを見込む。

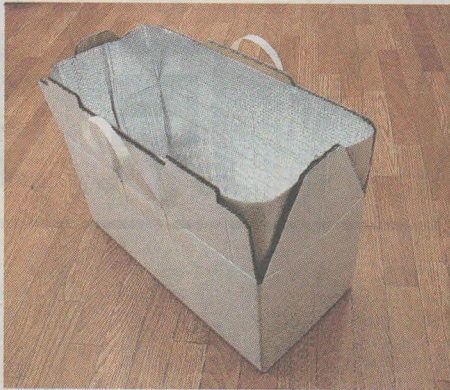
Nクールは断熱シートで包んだ段ボールを折りたたみ式にした容器で、発泡スチロールの代替品として考案。しかし、段ボールのつなぎ目から水漏れする難点があった。

改良型は、段ボール容器の内側に袋状の断熱シートを張り合わせた。氷を入れて鮮魚を運ぶ際、氷が溶けても水が外に漏れない。

外側には、社名や電話番号などを印刷できるようにした。

鮮魚販売業者から、客の持ち帰り用容器として使っている発泡スチロールはかさばる上、客も処理に困るため、段ボールで代用できないかとの要望があり、改良に着手した。

当面は、鮮魚直売所や海産物を取り扱う道の駅などを中心に販路を開拓していく。



袋状の断熱シートを内側に張り合わせた保冷用段ボール

器の内側に袋状の断熱シートを張り合わせた。氷を入れて鮮魚を運ぶ際、氷が溶けても水が外に漏れない。

外側には、社名や電話番号などを印刷できるようにした。

鮮魚販売業者から、客の持ち帰り用容器として使っている発泡スチロールはかさばる上、客も処理に困るため、段ボールで代用できないかとの要望があり、改良に着手した。

当面は、鮮魚直売所や海産物を取り扱う道の駅などを中心に販路を開拓していく。